

2017年度(平成29年度)
収支決算報告書
ならびに総会議案資料

自 2017年(平成29年) 4月 1日
至 2018年(平成30年) 3月31日

日本獣医内視鏡外科研究会

事務局：〒252-0880
神奈川県藤沢市亀井野1866
日本大学生物資源科学部 獣医学科 獣医外科学研究室内

日本獣医内視鏡外科研究会 2017年度(平成29年度) 定時総会

日 時:平成30年6月16日(土) 17:15~18:30

場 所:大宮ソニックシティ 601号会議室

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 議長並びに議事録署名人の選任

4. 議 事

第1号議案 2017年度(平成29年度)収支決算報告

参考資料① 2017年度(平成29年度)収支決算報告書 参照

参考資料② 監査報告書 参照

第2号議案 2017年度(平成29年度)事業報告

参考資料③ 2017年度(平成29年度)事業報告書 参照

第3号議案 2018年度(平成30年度)予算承認の件

参考資料④ 予算書(案) 参照

第4号議案 2018年度(平成30年度)事業計画承認の件

参考資料⑤ 2018年度(平成30年度)事業計画書(案) 参照

第5号議案 役員改選

参考資料⑥ 役員(案) 参照

第6号議案 その他

5. そ の 他

6. 閉 会

(参考資料)

①収支決算報告書

②監査報告書

③事業報告書

④予算書(案)

⑤事業計画書(案)

⑥日本獣医内視鏡外科研究会 役員(案)

貸借対照表

2017(平成29年度)年3月31日 現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金・普通預金	9,290,073		
売掛金	1,180,000		
流動資産 合計		10,470,073	
2. 固定資産			
(有形固定資産)			
什器 備品	1		
固定資産合計		1	
資産の部 合計			10,470,074
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払い金	1,542,939		
預り金	62,387		
仮受金	104,419		
流動負債 合計		1,709,745	
2. 固定負債			
固定負債 合計		0	
負債の部 合計			1,709,745
III. 正味財産の部			
正味財産		8,760,329	
(うち、当期正味財産増加額)		(2,349,632)	
正味財産の部 合計			8,760,329
(次期繰越収支差額)			8,760,329
負債および正味財産の部 合計			8,760,329

*未収入金については「人格なき法人」記載義務がないため(管理とは別)計上しておりません。
但し、年会費他、必要な未収部分については、事務局で別途管理、督促・請求業務を継続して
行っております。

収 支 計 算 書

自 2017年(平成29)年4月1日 至 2018年(平成30年)3月31日

(単位：円)

収入の部 *項目は下記特記事項参照下さい			
大科目	中科目	金 額	
年会費収入			
	入会金収入	230,000	
	正会員年会費収入*①	1,820,000	
	賛助会員会費収入*①	860,000	
事業運営収入			
	学術総会等参加費収入	850,000	
(2017年3月)	総会展示料収入	140,000	
	その他事業収入	309,000	
雑収入			
	前期事務局過払返戻金	63,200	
	受取利息	81	
(A) 収入の部 合計			4,272,281
大科目	中科目		
事業費			
	総会・理事会等他事業 運営費	614,574	
	講師 報酬等	690,378	
管理費			
	旅費交通費	3,240	
	レンタルサーバ	18,144	
	事務局(寄付金)	540,000	
	リ ー ス料	71,539	
	租税公課	11	
	支払手数料	33,642	
	通 信 費	26,648	
	雑 費	419,853	
(B) 支出の部 合計			2,418,029
(A) - (B) 当期収支差額			1,854,252
前期繰越収支差額			6,906,077
次期繰越収支差額			8,760,329

*①正会員・賛助会員については、過年度分の請求書、入金確認書を2017年5月に送付。相当の回収ができたため、当年度分+過年度会費分を計上しています。また、カールストルツ様が5口加入いただいております。

■今期より、事務局と会計部門が分かれたので、学術総会以外の事業は、運営事業という項目で一本化して、記載しております。

備品台帳

資産番号	取得年月日	名称	取得価額	数量	購入先	備考
1	平成18年4月6日	印鑑	49,980	一式	一文字 堺筋本町店	代表印・角印・ゴム印
2	平成18年6月2日	名札ケース	5,040	一式	シモジマ 大阪心斎橋店	
3	平成19年4月4日	ソフトウェア	53,781	1本	ユアSHOP	ソリマチ 会計王8 NPO Limited
4	平成20年2月5日	デジタル ビデオカメラ	111,000	1台	ヤマダ電機 LABI1 NAMBA	Panasonic HDC-HS9
5	平成20年2月5日	DVDライター	24,800	1台	ヤマダ電機 LABI1 NAMBA	Panasonic VW-BN1
6	平成20年5月20日	レーザーポインタ	41,832	1台	株式会社 企画室ゆう	KOKUYO サシー92
7	平成20年5月29日	ソフトウェア	57,540	1本	ヤマダ電機 LABI1 NAMBA	Adobe Acrobat 8 Pro
8	平成20年6月26日	シュレッダー	6,980	1台	ヤマダ電機 LABI1 千里	オーム電機 SHR-530
9	平成20年7月28日	電動パンチ	17,241	1台	株式会社 エス・ビ・ディ	MAX紙そろえパンチャー EP-50C
10	平成26年3月14日	ICレコーダー	4,980	1台	ジョーシン電機 西院支店	
11	平成26年3月14日	レーザーポインタ	2,980	1台	ジョーシン電機 西院支店	
12	平成27年3月25日	吊名札	3,801	2ケース	アンエイ十三店	クリップ式ソフトケース
13	平成30年1月15日	吊名札	3,088	2ケース	シモジマ心斎橋	クリップ式ソフトケース
14	平成30年3月29日	ゴム印・2号印鑑	14,870	2点	ハンコヤドットコム	事務局住所、請求書等押印用

(注) 備品台帳に記載の備品等については、すべて金額些少のため経費処理をしています。
購入後、10年以上経過のパソコン・プリンター・ソフト・ICレコーダーは使用不可となり
当期に処分いたしました。

リース資産台帳

2018(平成29年度)年3月31日 現在

資産名	内視鏡システム一式				
設置場所	山口大学				
資産区分	什器 備品	数量	一式		
契約日	平成21年4月10日	リース会社	三菱UFJリース株式会社		
契約期間	開始日	平成21年4月10日	支払期間	開始日	平成21年5月27日
	終了日	平成26年4月9日		終了日	平成26年3月27日
リース料	契約金額	3,312,000	支払回数	60回	
	消費税	165,600	契約番号	リース 600613863-000-00	
	合計金額	3,477,600	支払口座	池田銀行 北豊中支店	

年 月 日	摘 要	取得価額	減価償却額	帳簿価額
平成21年4月10日	新規取得	3,477,600		3,477,600
平成22年3月31日	当年減価償却費		695,520	2,782,080
平成23年3月31日	当年減価償却費		695,520	2,086,560
平成24年3月31日	当年減価償却費		695,520	1,391,040
平成25年3月31日	当年減価償却費		695,520	695,520
平成26年3月31日	当年減価償却費		695,519	1
平成27年3月31日	当期減価償却費		0	1
平成28年3月31日	当期減価償却費		0	1
平成29年3月31日	当期減価償却費		0	1
平成30年3月31日	当期減価償却費		0	1

- 平成26年4月に、当初の契約60ヶ月終了。その後、再リースとなる。
再リース価格は、毎年71,539円(税込)となります。➡今年も、引き落とされています。
- 次回の再リース契約日は、平成30年4月9日です。
- 買取はできないとのことです。再リースをしない場合は、機器一式を返却となります。
- 保険については、リース会社名義で動産総合保険を、現在も機器一式について掛けています。
現在の、残価設定価格は、当時の価格×5%程度とのことです。
- リース費用は、「リース料」として、経費計上しております。

平成29年度事業報告

JSVESは、2017年度(平成29年度)において、定款の定めるところに従い、また、事業計画に基づき、以下の事業を遂行した。

(1) JSVES技術認定制度講習会 2017年度第1回目

日 時 2017年8月19日(土) 13:00-18:00

場 所 大阪市獣医師会セミナールーム(大阪市東成区)

内 容 JSVES 技術認定制度説明会

1)技術認定制度講座レベル1:内視鏡外科手術の基礎知識

2)技術認定制度講座レベル2:腹腔鏡検査の基礎知識

3)技術認定制度講座レベル3:基本的な腹腔鏡手術

《講師》

澤村昌樹先生(沢村獣医科病院本院センター病院院長)

吉田宗則先生(クウ動物病院 動物内視鏡医療センター 院長)

(2) JSVES技術認定制度講習会 2017年度第2回目

日 時 2018年3月31日(土) 9:30-14:15

場 所 新大阪丸ビル別館

内 容 JSVES 技術認定制度説明会

1)技術認定制度講座レベル1:内視鏡外科手術の基礎知識

2)技術認定制度講座レベル2:腹腔鏡検査の基礎知識

《講師》

吉田宗則先生(クウ動物病院 動物内視鏡医療センター 院長)

(3) 第5回 獣医内視鏡外科手術症例検討・ビデオ検討会プログラム

日 時 2017年10月21日(土) 13:00-18:00

場 所 堀場製作所(東京都)

内 容 症例検討会およびビデオ検討会

症例検討会およびビデオ検討会演題

1. 大脇 稔先生(ルカ動物医療センター)

胸腔鏡下にて胸腺腫を摘出した犬の1例

2. 堀切園 裕先生(日大獣医外科)

内視鏡外科による治療が奏功した特発性乳び胸の犬の1例

ビデオ症例検討

3. 金井詠一先生 (麻布大獣医放射線)

胸腔内 CO2 送気法を用いた犬の胸腔鏡下解剖学的肺切除術 -右後葉-

4. 長谷川優子先生 (奈良動物医療センター)

方形葉の腫瘍切除歴のある症例に対する腹腔鏡下胆嚢摘出術

5. 北村鮎美先生 (澤村獣医科病院)

腹腔鏡下胆嚢摘出術において、苦慮した1例

ビデオ症例検討

6. 金井浩雄先生 (かない動物病院)

胆嚢破裂による重度癒着を伴う胆嚢粘液嚢腫に対し腹腔鏡下胆嚢摘出術を行った1例

7. 池田博和先生 (ぬのかわ犬猫病院)

術中胆道造影を併用した腹腔鏡下胆嚢摘出の犬の1例

8. 藤本晋輔先生 (大津動物クリニック)

腹腔鏡下副腎摘出術を実施した犬の3例

9. 糠谷アヤ先生 (あや動物病院)

私ならこうする 腹腔鏡下副腎腫瘍摘出術

10. 金子泰之先生 (宮崎大動物病院)

腹腔鏡アシスト下膀胱結石摘出術

11. 南毅生先生 (南動物病院)

犬の部分的胃腺癌切除術における内視鏡と外科手術の併用に関する考察

(4)第14回学術総会

日時 2018年3月31日(土)、4月1日(日)

場所 新大阪丸ビル別

内容 消化器疾患に対する外科治療と内視鏡外科手術の応用

学術総会1日目

《講師》

高橋剛 先生(大阪大学大学院医学系研究科外科学講座 消化器外科学)

『消化器外科のオーバービュー』

症例検討会演題 (4 演題)

1. 近藤 元紀先生 (りんごの樹動物病院)

剥離層を意識した腹腔鏡下胆嚢摘出術 ～重度胆嚢炎の犬の1例～

2. 鳥生 淳一郎先生 (とりう動物病院)

肝内胆管拡張を腹腔鏡下肝臓生検で診断し、後に胆嚢摘出した1例

3. 江原 郁也先生(ルカ動物医療センター)

先天性幽門狭窄症に対して腹腔鏡下 Y-U 縫合術を行った犬の1例

4. 石垣 久美子先生 (日本大学獣医外科)

胸腔鏡による胸壁腫瘍切除と心膜切除で乳び胸が改善した犬の1例

学術総会2日目

《講師》

高橋 剛 先生(大阪大学大学院医学系研究科外科学講座 消化器外科学)

『GISTを中心に上部消化器疾患と消化器外科』

西村 潤一 先生(大阪国際がんセンター)

『下部消化器疾患と消化器外科と炎症性腸疾患』

講師(医師) :高橋 剛 先生(大阪大学)

西村 潤一 先生(大阪国際がんセンター)

講師(獣医師):浅野 和之 先生(日本大学)
 江原 郁也 先生(ルカ動物医療センター)
 宇根 智 先生(ネオベッツVRセンター)
 コーディネーター:入江 充洋 先生、松村 靖 先生
 『ここでしか聞けない消化器外科の全て:一般論と各論』

2. 各種学会等での講演 (2017年度)

獣医学における内視鏡での診断及び治療に関する技術及び知識の普及を目的とし、各種学会での講演を次のとおり行った。

◆講演・講師◆

1)2017年9月16日 第19回JBVP年次大会2017

「生検って何?正確な診断のための検査のご紹介」

講師:吉田 宗則 先生(クウ動物病院 動物内視鏡医療センター 院長)

2)2017年11月18日 第38回動物臨床医学会年次大会

人の消化器外科医療 ~内視鏡外科手術への変遷~

講師:高橋 剛 先生(大阪大学大学院医学系研究科 外科学講座消化器外科学 助教)

3)2018年2月24日 Veterinary Endoscopy Japan2018

腹腔鏡の教育、そして未来を語る

講師:Philipp Mayhew(UC Davis)

浅野和之(日大獣医外科)

江原郁也(ルカ動物医療センター)

金井浩雄(かない動物病院)

萩原 謙(日大医学部消化器外科)

座長:浅野和之(日大獣医外科)

4)2018年2月17日 第14回獣医内科学アカデミー大会

肝臓疾患の診断 FNA?Tru-cut? それとも生検

講師 :賀川 由美子

講師 :浅川 翠

3. 理事会・役員会の開催

理事会の開催:毎イベント時随時開催

メール理事会・オンライン理事会適宜開催

4. 会員数の動向

	2016年度末	2017年度末(2018.3.31)		
	会員数	入会	退会	現在
正会員	160	23	9	174
学術会員	10	4	0	14
特別会員	5	0	0	5
賛助会員	*5社+1社	2社	0社	8社

*2017年度に、インターズ様・更新のご意向をいただいたため、前期の賛助会員として記載致しました。

2018年度(平成30年度) 事業計画(案)

(2018年4月1日～2019年3月31日)

1. 学術総会・講習会・研究会等の開催

(1) 学術総会の開催

年間、全国で1回以上の学術総会の企画・運営を実施する。

(2) 講習会の開催

内視鏡外科手術に関する講習会を実施する。

(3) 2018年6月 日本獣医麻酔外科学会春季合同学会にて

第15回 日本獣医内視鏡外科研究会合同開催予定

2. 定時総会・理事会・役員会の開催

(1) 2018年度定時総会の開催

日 時:6月16日(土)

場 所:大宮ソニックシティ

(2) 理事会・役員会の開催

日時 6月15日(金)午前11時半～12時半

理事会を年3～4回以上、役員会を年1回程度開催予定。

3. 調査・研究および資料・情報の収集・提供

(1) 内視鏡外科手術の動物の身体に与える侵襲に関する研究。

(2) 基本的な内視鏡外科手術のDVD作成。

(3) ニュースレターの発刊。

4. 用語・推奨技術の制定

(1) 内視鏡検査・手術の推奨術式の制定。

(2) 技術認定制度の実施。

5. 内外の関連学協会等との連絡・交流および参加・協力

(1) 日本獣医学アカデミー・動物臨床医学研究所・日本臨床獣医学フォーラム等の参加・協力。

(2) 国際学会である Veterinary Endoscopy Society (VES) との連携。

6. その他、目的を達成するために必要な事業

(1) 各地方での内視鏡手術セミナーの開催。

・日本獣医内視鏡手術症例検討・ビデオ討論会開催検討

日本獣医内視鏡外科研究会 役員（案）

JAPAN SOCIETY FOR VETERINARY ENDOSCOPIC SURGERY

役員

会長 中市統三(山口大学・山口)
副会長 江原郁也(ルカ動物医療センター・動物内視鏡センター 大阪)
理事長 宇根 智(ネオベッツVRセンター・大阪)
理事 浅野和之(日本大学・神奈川)
池原秀壱(ペットメディカルセンター・エイル・沖縄)
石井宏志(東京動物医療センター・東京)
石垣久美子(日本大学・神奈川県)
井上 等(笹塚動物病院・東京)
入江充洋(四国動物医療センター・香川)
岡野昇三(北里大学・青森)
澤村昌樹(沢村獣医科病院・千葉)
高橋秀児(高橋動物病院・埼玉)
鳥巢至道(宮崎大学・宮崎)
松村 靖(稲員犬猫香椎病院・福岡)
吉田宗則(クウ動物病院 動物内視鏡医療センター・大阪)

監事

鶴 満(グレイス動物医療センター・大阪)
夏堀雅宏(北里大学・青森)

顧問

笠間 和典
四谷メディカルキューブ きずの小さな手術センター
減量外科センター長
金平 永二
上尾中央医科グループ
AMG内視鏡外科アカデミー
上尾中央総合病院 外科 診療顧問
木下 敬弘
国立がん研究センター東病院 上腹部外科 胃外科科長
内藤 剛
東北大学病院 肝胆膵・胃腸外科 講師
松田 公志
関西医科大学泌尿器科学教室・教授

名誉顧問 故 山形 基夫

日本大学医学部
外科学講座消化器外科専任講師
駿河台日本大学病院外科部長

監査報告書

私ども監事は、2017年(平成29)4月1日から2018年(平成30年3月31日)までの会計年度における会計および業務について監査を実施し、次の通り報告する。

I 監査方法の概要

- 1 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて決算書類の正確性を検討した。
2. 業務監査について、理事会及び他重要な会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

II 監査結果

- 1 収支計算書、貸借対照表、財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、研究会の収支状況及び財政状態を正しく示していると認める。
- 2 事業報告書の内容は事実であると認める。

平成30年 6月 8日

監 事 鳩 満

監 事 夏堀 雅宏